



▲各分団ごと、息を合わせ機敏な動きで演習を実施「ポンプ操法」

豊里で「市消防団豊里支団消防訓練」 地域を守る消防団！

消防技術の向上と士気高揚を図ることを目的に、市消防団豊里支団消防訓練が9月11日、豊里多目的広場を会場に開催され、日ごろの訓練の成果を競い合いました。訓練では、豊里支団7つの分団から104人の団員が参加し、指揮者の号令によって団員が前後左右に行進する「小隊訓練」、4人一組で消防ポンプを正確に操作して離れた的に放水し消火する「ポンプ操法」が分団対抗で行われました。練習を重ねてきた各分団の成果はレベルの高いもので、見学に訪れた市民から大きな拍手が送られていました。

米山で「東っ子見守り隊結団式」 地域で子ども達を見守ろう

米山東小学校の児童を地域で見守っていこうと、「東っ子見守り隊」の結団式が9月5日、吉田公民館で行われました。見守り隊のメンバーは、小学校のPTA役員や吉田地区コミュニティ運営協議会員、各行政区からの推薦者で現在102人となっています。結団式では、ひとりひとりに隊員証が渡され、見守り隊のユニフォームの披露や吉田地区コミュニティ運営協議会の海野副会長より隊の説明が行われました。結団式の最後には隊員の代表が決意表明を行い、隊員全員で気持ちを新たにしました。



▲児童への声掛けなどを行い安全を見守る「東っ子見守り隊」の皆さん

中田で「スポーツ大会」 町内各地区で手に汗握る熱戦

地区の秋の恒例行事となっている「第5回上沼コミュニティ体育祭」と「第5回石森ふれあい運動会」が8月28日、9月11日にそれぞれ開催されました。両日とも天候に恵まれ、工夫を凝らした各種競技に手に汗握る熱戦が繰り広げられました。白熱した競技に、応援席のテントからは声援や笑い声があふれるなど、観戦していた皆さんも大変盛り上がり、スポーツの秋を大いに楽しんだ1日となりました。各地区の優勝行政区は次のとおりです。【上沼地区優勝】大柳区【石森地区優勝】加賀野二区



▲各種目で楽しみながらも白熱した競技を繰り広げる選手たち（上沼）



▲みんなで一緒に「流しそうめん」を楽しみました

石越で「石越子育て支援センターまつり」 笑顔と思い出いっぱい！

友だちとの交流や家族同士のふれあいを深めようと8月27日、支援センター前を会場に、石越子育て支援センターまつり（石越子育て支援センター主催）が開催されました。マル・マル・モリ・モリの歌とダンスで祭りが始まると、子どもたちはピエロの不思議なマジックショーを楽しんだり、目当てのコーナーに参加したり、かき氷や流しそうめんを楽しんだりして祭りを満喫しました。また最後には、各家庭から賞品を持ち寄った「ほんの気持ちの抽選会」も行われ、笑顔と思い出いっぱいのひとときを過ごしました。



▲感謝の気持ちを込め、親子で一緒に手紙を作りました

津山の「ぼんぼこ広場」で敬老の手紙作り 感謝の気持ちを手紙に込めて

津山子育て支援センター「ぼんぼこ広場」で9月7日、敬老の手紙作りが行われました。これは、日ごろお世話になっているおじいちゃんやおばあちゃんに感謝の気持ちを伝える恒例の行事として毎年開催されています。参加した親子は、手紙に「いつもありがとうございます」などの言葉と一緒に、折り紙で作った飾りや子どもたちの写真を貼ったり、絵や模様を入れたりするなど、おじいちゃんやおばあちゃんへの感謝の気持ちを込めて、協力し合いながら手紙を作成しました。

東和で「市道弥惣線整備事業完了報告会」 市民が協力し地域をつなぐ

鱒淵地域振興協議会が実施した「市道弥惣線整備事業」が完成し、9月4日完了報告会が行われました。市道弥惣線は、南三陸町への往来道路として利用されていますが、未舗装の路線で幅員が狭く車両の通行に不便でした。そのため、市の地域協働まちづくり事業を利用し、地域住民皆さんが工事に取り組みこの度完成したものです。報告会に参加した皆さんからは、利便性や安全性の向上と、南三陸町方面とのさらなる交流を期待する声が聞かれました。



▲横断側溝の敷設など、地域の住民が協力し市道を整備しました